

未来のために…

宮脇氏の指導による「本物の森再生植樹祭 in 上ノ国」(実行委主催)が10月8日、上ノ国中学校グラウンド横で開催され、約400人が参加しました。

今回の植樹活動では、昨年農業指導センターで作られたトチ・カシワ・ミズナラのポット苗5千本を宮脇氏指導のもと1時間かけて植樹し、参加した中学生は「自分の背丈まで成長するのが楽しみ。」と期待を膨らませていました。

なお、この事業は、(社)国土緑化推進機構ローンソンの募金事業および北海道からの交付金などで実施しました。



美味! 自慢の品勢揃い

第30回産業まつり(実行委主催)が10月2日、役場前駐車場で開催され、店頭では農林水産物など自慢の特産品が販売されたほか、例年参加している友好市の青森県五所川原市からも出店がありました。

当日は悪天候ということもあり、あたたかい汁物が人気を集めたほか、会場ではビンゴゲームやかたこもちまきが行われ、会場は大いに盛り上がりました。また、札幌からバスツアーで来町した方も、都会では味わえない田舎の味を満喫していました。



白熱! チーム対抗戦!

町民スポーツフェスティバル(実行委主催)が10月9日、町民体育館で開催されました。

始めに、参加者全員でラジオ体操を行った後、シニアの部、一般の部、小中学生の部、家族の部に分かれて7種目の競技が行われ、子どもからお年寄りまで無理なく参加できる内容で体を動かす良いきっかけになったようです。参加者は、熱戦を繰り広げながらも親睦を深めていました。



自分の道は見つかりましたか?

上ノ国中学校3年生が、10月4日から6日までの3日間、町内17事業所で実際に働く「職場体験学習」を行いました。

生徒に3日間の感想を聞いてみたところ、「思った以上に気をつかう」「やりがいを感じた」「楽しいけど大変だった」「人と接することの大きさを学んだ」などと実際の仕事の大きさを感じていました。今回の体験を通して、自分が進みたい道に進めるように頑張りたいと思います。

